



学校だより

勝苑通信



令和4年12月5日
茨城県立勝田中等教育学校



グローバルの本質(2)

ラグビーの本場イギリス・ウェールズで、ひとりひとりの個性を大切にする「個人主義」に出会った徳増さんは、帰国して茗溪学園（つくば市）でイギリス仕込みの、「集団」より「個人」を大切にする指導を始めます。日本では集団のルールを守ることが何より重要視されますが、徳増さんはあえて自分のクラスの生徒に「みんな違うんだから、他人に合わせる必要ないよ。マイペースでいいよ」と言い続けました。ところがある時、校内の合唱コンクールで、クラスの生徒があまりにマイペースなために、皆で力をあわせることができずばらばらになってしまっていることに気がきます。案の定、合唱コンクールは最下位でさんざんな出来でした。優勝した隣のクラスは、一人のリーダーを中心に皆で力をあわせ、素晴らしいハーモニーを奏でていました。そこで徳増さんは気付くのです。「そうか。個人主義だけではダメなんだ。皆で力をあわせる日本人のよさと、個性を大切にするイギリス人のよさの両方を取り入れていく方がいい。」

こうして日本とイギリスのよいところを取り入れていった徳増さんが率いるラグビーチームは、みごと全国高校ラグビーで日本一となります。多くの高校生が、試合前にみな一糸乱れず同じウォーミングアップ動作をする中で、徳増さんのチームの選手たちが、音楽を聴いたり寝転がったりしながら思い思いのウォーミングアップをする姿は当時のラグビー界では衝撃的だったと言います。集団で活動することに慣れている日本人には、徳増さんのチームの選手たちが自分勝手にさぼっているように見えたのかもしれませんが、実は一番自分が集中力を発揮できる方法をひとりひとりがよく考えた上でウォーミングアップをしていたのです。グローバル化が進んだ現代の日本では、日本古来のチームワークを大切にしながらも、個人の主義や主張を大切にする、個人主義と集団主義のハイブリッド化が進んでいます。日本人のよさを生かしながら、他国のよいところも取り入れていく姿勢が、グローバル時代は特に大切だと徳増さんはおっしゃっていました。(次号に続く) (学校長 下山田 芳子)

2022年度学校公開開催！

行動制限が緩和されていることもありますが、まだまだ感染症対策を徹底しながら、学校にご来校いただく機会を増やしています。11月12日には、小学校5・6年生とその保護者の方を対象に、学校公開を実施しました。体育館で学校の概要について短時間で説明をした後、中等1・2年生の授業を3時間公開し、校内を自由に移動していただきながら参観していただきました。

また、メッセージが書かれた、2年次生手づくりのしおりをプレゼントしました。



NIE 授業公開(11/15)



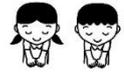
他県からの視察(11/24)



ICT 授業公開(11/25)



11月は、他校や他県の方に授業を見ていただく機会が大変多く、当たり前の光景になってはいるのですが、生徒たちの緊張した様子も見受けられます。それでも、真剣に取り組む姿勢はいつも変わりません。授業参観週間では、ぜひ、保護者の皆様にご覧いただければと思います。



第1回合唱コンクール ご観覧ありがとうございました！



11月22日(火)ひたちなか市文化会館を会場に、合唱コンクールが開催されました。実行委員を中心に準備から当日の進行まで、生徒の手による行事がまた一つ、成功を収めました。



来年度は、3学年がそろってのコンクールになりますので、より一層楽しみです。

金賞	1C	2B
指揮者賞	奥平 聖椰さん	白井 心一郎さん
伴奏者賞	河本 周さん	上田 千代さん

第76回三浜駅伝競走大会 初出場!!

12月4日(日)那珂湊漁村センター発着の伝統ある大会に、男女そろって、初出場となりました。ゴール後はすでに、来年の大会でのリベンジを誓って、那珂湊やきそばとつみれ汁を堪能しました。



☆12月及び1月の行事につきましては、学年よりClassiにて配信されたもの等をご確認ください。